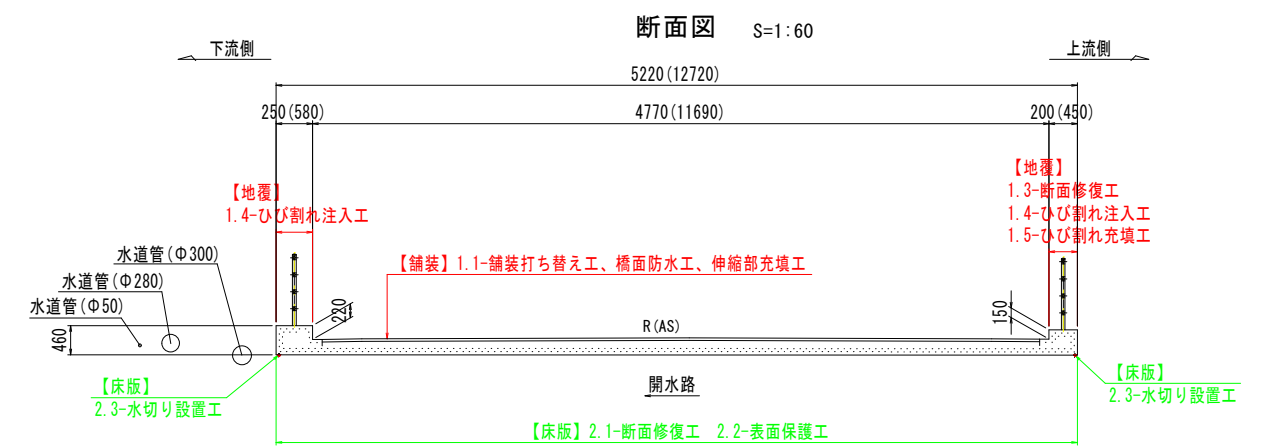
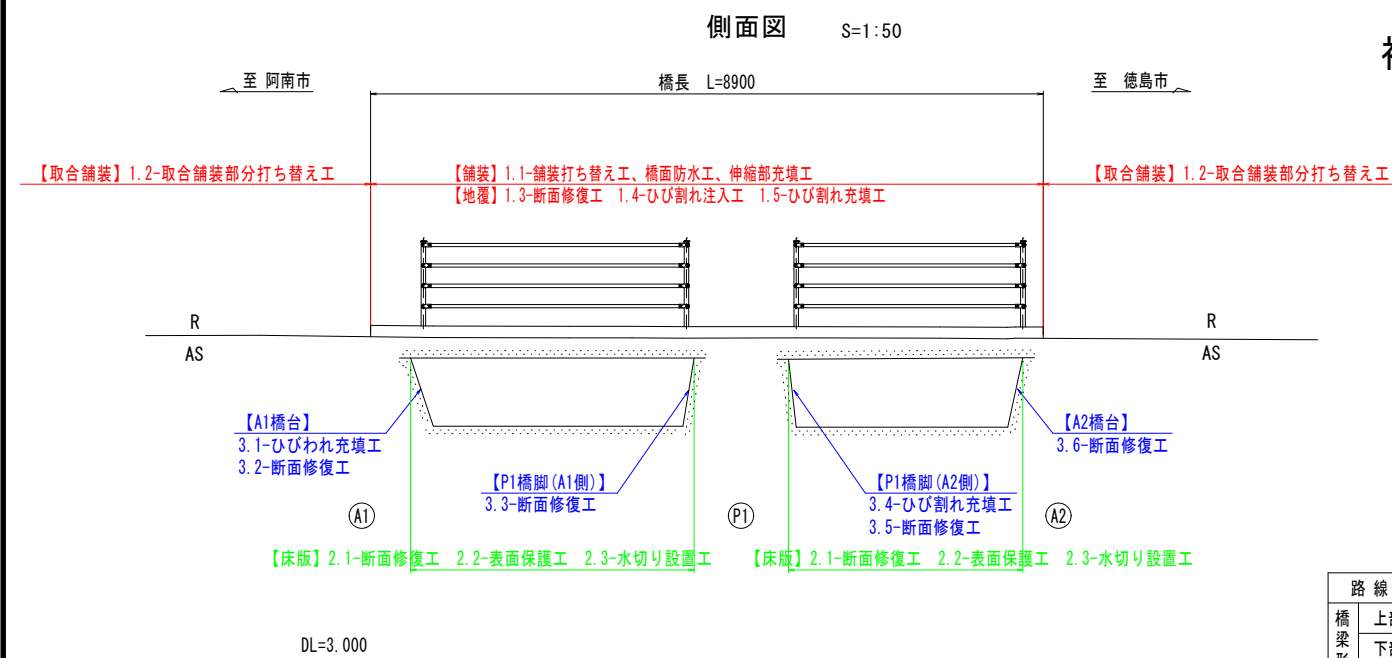
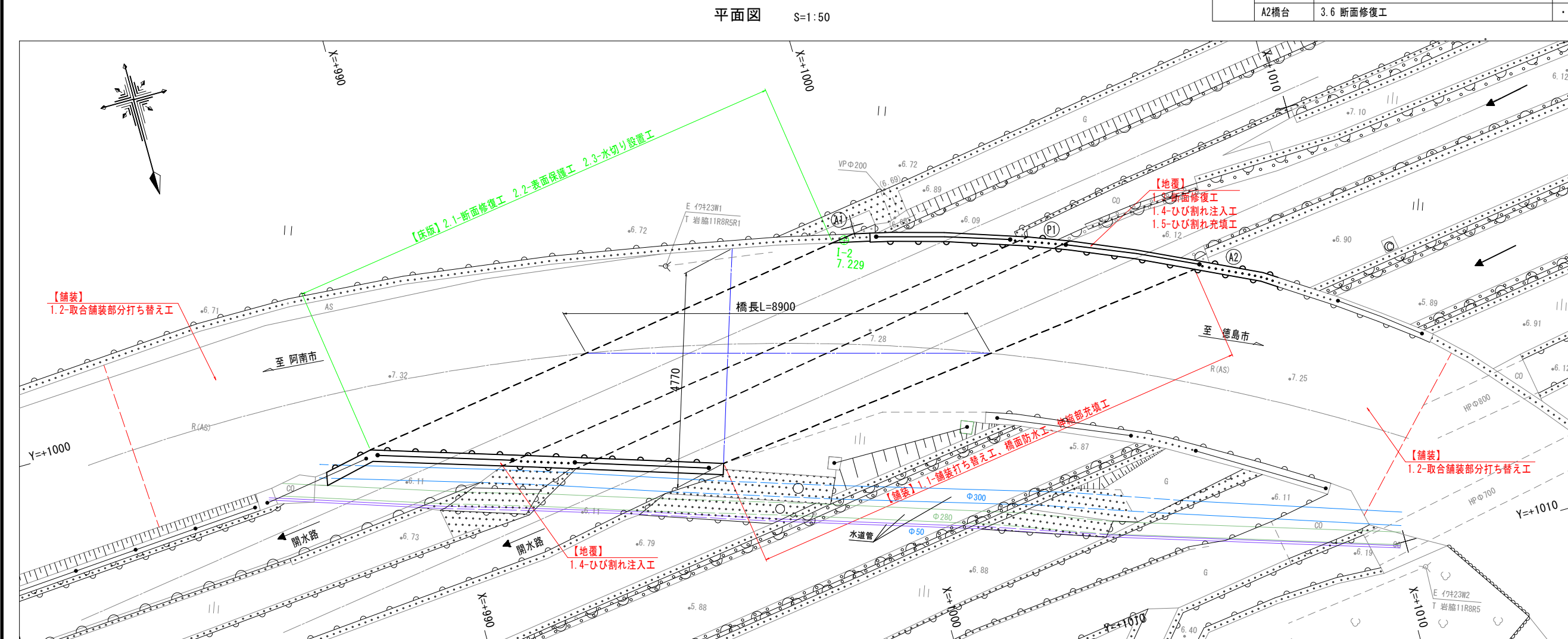


補修計画一般図



岩脇高田支線4号線3号橋 橋梁諸元		
路 線 名	市道 岩脇高田支線4号線	
橋 梁 形 式	上部工	RC中実床版橋
	下部工	重力式橋台 壁式橋脚
	基礎工	橋台：直接基礎 橋脚：基礎形式不明
橋 格	-	
橋 長	8.90m	
桁 長	8.90m	
支 間	8.90m	
幅 員	有効幅員：4.77m	
架設年次	不明	
示 方 書	不明	

部材区分		補修方法	材料等
1. 橋面	舗装	1.1 舗装打ち替え工、橋面防水工、伸縮部充填工	・再生密粒度As混合物、塗膜系防水、シール材
		1.2 取合舗装部分打ち替え工	・再生密粒度As混合物
	地覆	1.3 断面修復工	・ポリマーセメントモルタル
		1.4 ひび割れ注入工	・エポキシ樹脂
		1.5 ひび割れ充填工	・ポリマーセメントモルタル
2. 上部工	床版	2.1 断面修復工	・垂硝酸リチウム混入ポリマーセメントモルタル
		2.2 表面保護工	・シラン系表面含浸材
		2.3 水切り設置工	・水切り材(エチレンプロピレン系ゴム)
3. 下部工	A1橋台	3.1 ひび割れ充填工	・ポリマーセメントモルタル
		3.2 断面修復工	・ポリマーセメントモルタル
	P1橋脚 (A1側)	3.3 断面修復工	・ポリマーセメントモルタル
	P1橋脚 (A2側)	3.4 ひび割れ充填工	・ポリマーセメントモルタル
		3.5 断面修復工	・ポリマーセメントモルタル
	A2橋台	3.6 断面修復工	・ポリマーセメントモルタル

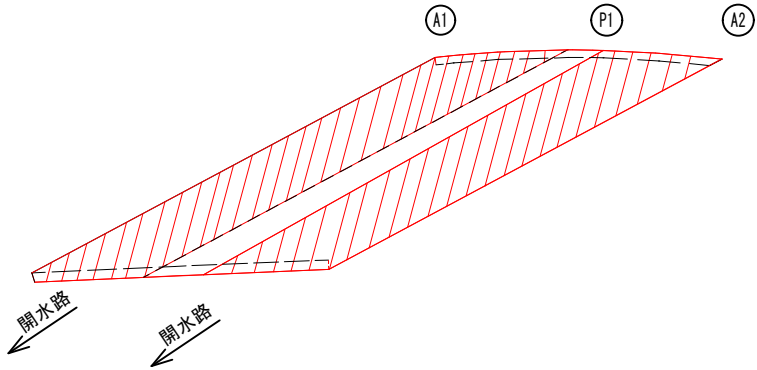


令和 8 年 度					
図 名	補修計画一般図				縮 尺
事 業 名	道路橋りょう整備事業				図 示
工 事 名	市道岩高田交支線4号線（岩高田交支線4号線3号線）修繕工事				図面番号
工事箇所	阿南市羽ノ浦町若脇反地				1 6
課 長	補 佐	係 長	設 計	製 図	
阿 南 市 建 設 部 土 木 課					

上部工補修計画図

S=1:40

配置図



水切り材設置工 数量表

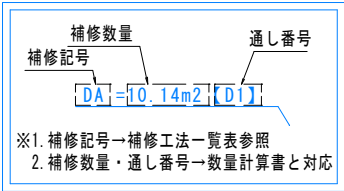
位置	水切り材設置工
床版下面	12.6m

補修工法一覧表

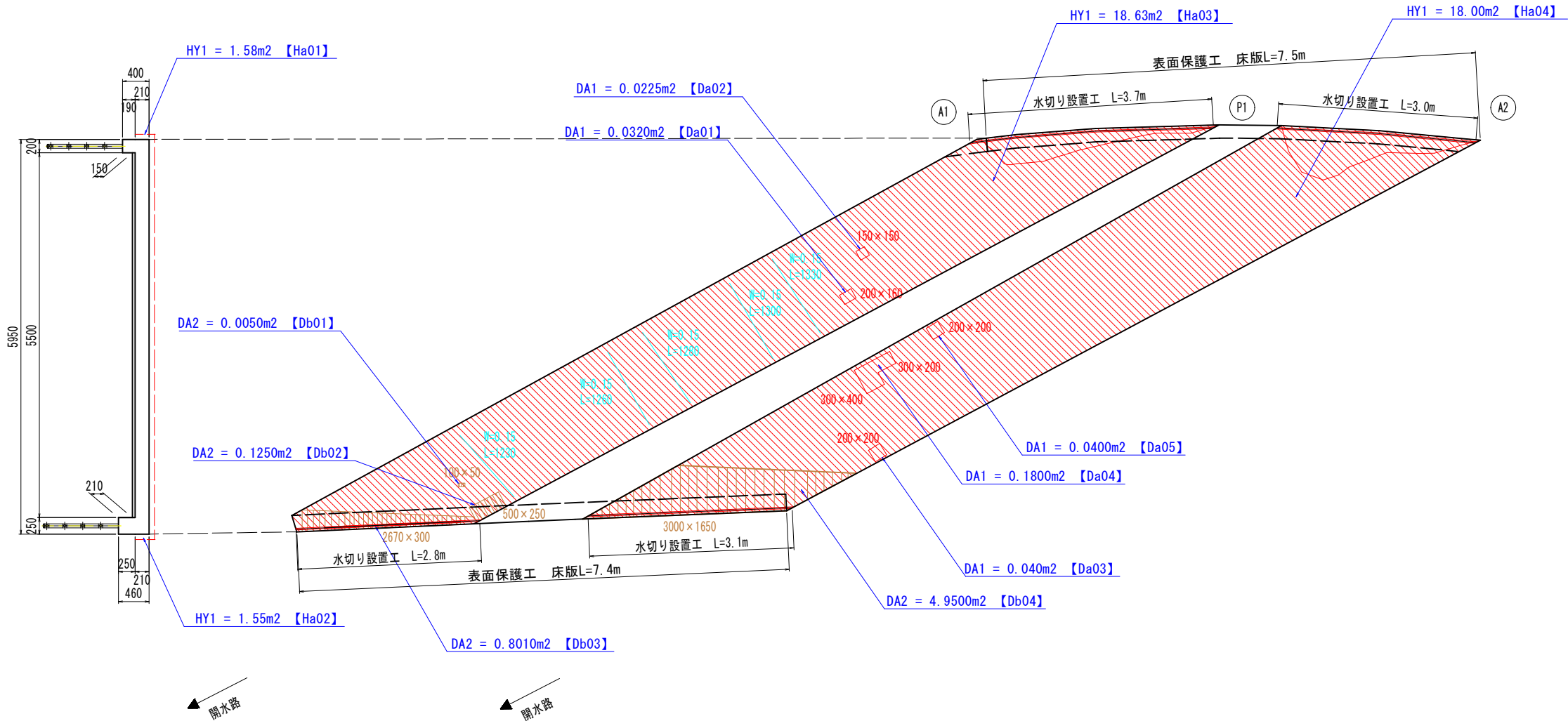
床版

補修工法	記号：単位	通し番号 【記号No.】
断面修復工(左官工法)：ケレン無し	DA1： 0.3145m2	Da
断面修復工(左官工法)：ケレン有り	DA2： 5.8810m2	Db
表面保護工(シラン系表面含浸材)	HY1： 39.76m2	Ha

・【 】は計画箇所の補修工法の通し番号を示す。
(数量計算書参照)



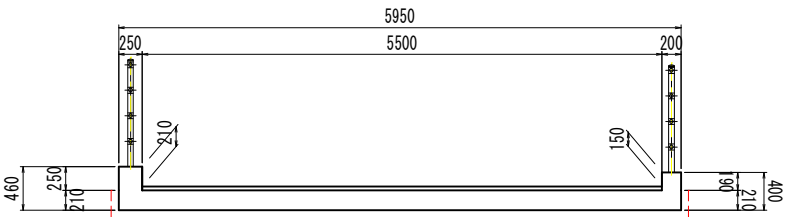
損傷凡例		
ひび割れ	0.2mm未満	—
	0.2～1.0mm未満	—
	1.0mm以上	—
鉄筋露出		—
エフロレッセンス		—
漏水・帯水		—
うき		—
剥離		—
変形・欠損		—
腐食		—
その他		—



対策工凡例

表面含浸工	—
-------	---

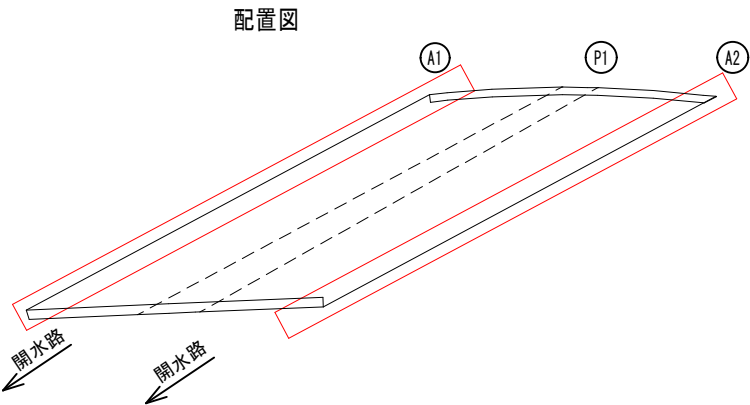
床版部表面保護工施工範囲



令和8年度					縮尺
図名	上部工補修計画図				図示
事業名	道路橋りょう整備事業				図面番号
工事名	市道岩臨高田支線4号線(岩臨高田支線4号線3号橋)補修工事				3/6
工事箇所	阿南市羽ノ浦町岩臨式反地				
課長	補佐	係長	設計	製図	
阿南市建設部土木課					

下部工補修計画図(その1)

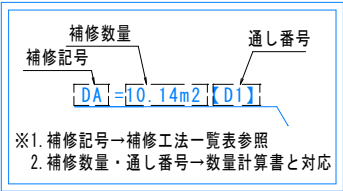
S=1:25



補修工法一覧表
A1, A2橋台

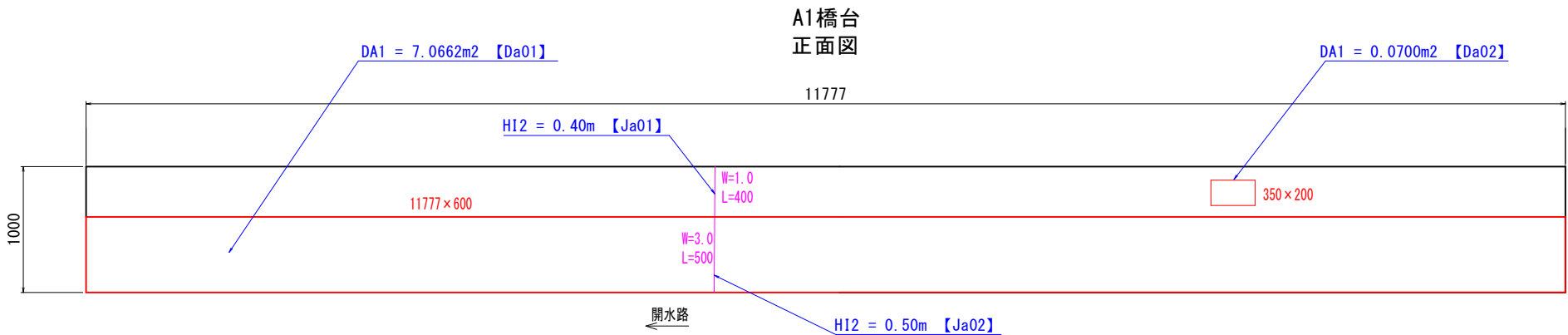
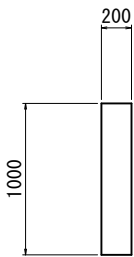
補修工法	記号：単位	通し番号 【記号No.】
断面修復工(左官工法)：ケレン無し	DA1： 13.6664m2	Da
ひびわれ充填工(ポリマーセメントモルタル)	HI2： 0.90m	Ja

・【 】は計画箇所(の)補修工法の通し番号を示す。
(数量計算書参照)

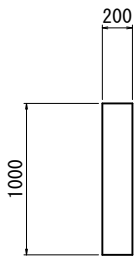


損傷凡例		
ひび割れ	0.2mm未満	—
	0.2～1.0mm未満	—
	1.0mm以上	—
鉄筋露出		—
エフロレッセンス		—
漏水・帯水		—
うき		—
剥離		—
変形・欠損		—
腐食		—
その他		—

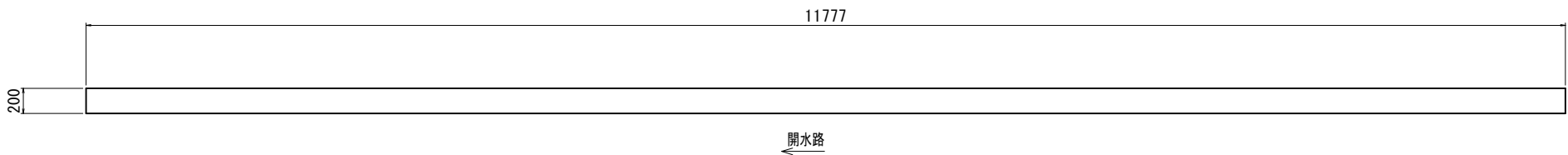
側面図(下流側)



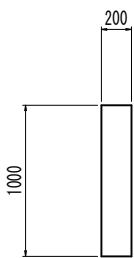
側面図(上流側)



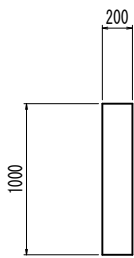
平面図



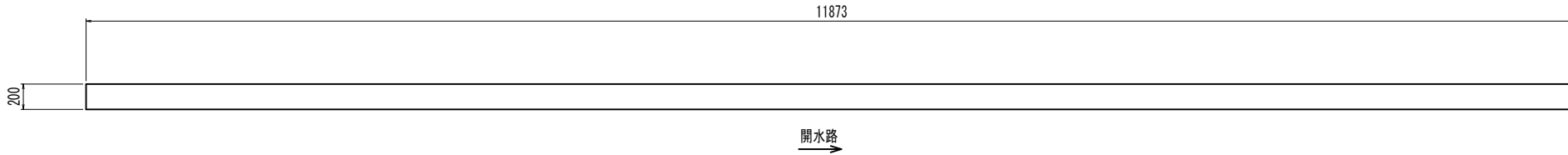
側面図(上流側)



側面図(下流側)



平面図



令和8年度					
図名	下部工補修計画図(その1)				縮尺
事業名	道路橋りょう整備事業				図示
工事名	市道岩脇高田支線4号線(岩脇高田支線4号線3号橋)補修工事				図面番号
工事箇所	阿南市羽ノ浦町岩脇貳反地				4/6
課長	補佐	係長	設計	製図	
阿南市建設部土木課					

S=1:25



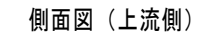
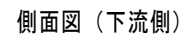
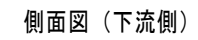
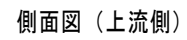
補修工法	記号：単位	通し番号 【記号No.】
断面修復工(左官工法)：ケレン無し	DA1： 14.3621m ²	Da
ひびわれ充填工(ポリマーセメントモルタル)	HI2： 1.35m	Ja

補修数量
補修記号
通し番号

DA-10.14m2(D1)

※1. 補修記号→補修工法一覧表参照
2. 補修数量・通し番号→数量計算書と対応

損傷凡例



令和 8 年 度		

図名	下部工補修計画図(その2)	縮尺
----	---------------	----

事業名	道路橋りょう整備事業	図示
-----	------------	----

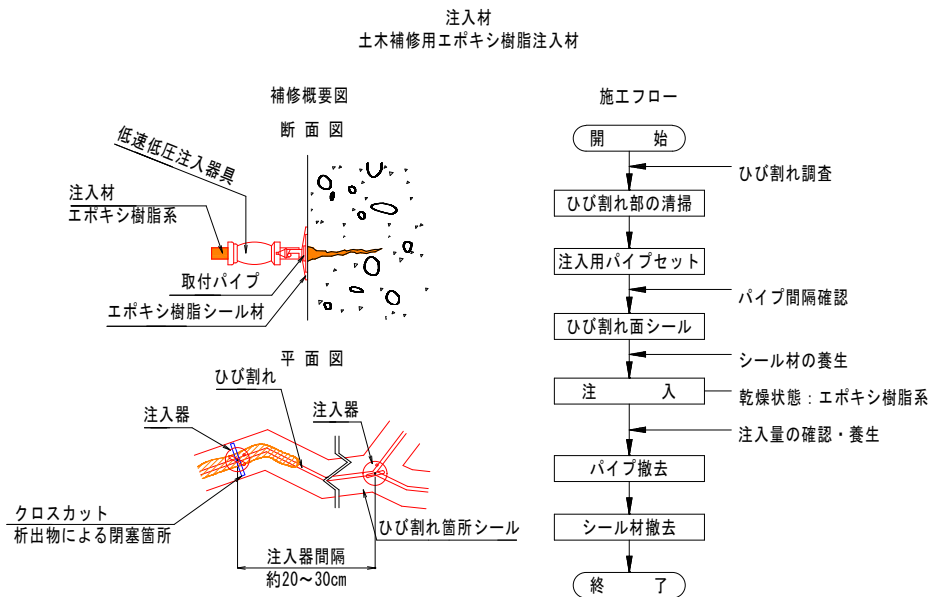
課	補	係	設	製
---	---	---	---	---

阿南市建設部土木課

補修工法要領図

ひび割れ補修工(注入工法)：H11

ひび割れ補修工(注入工法)： 0.2～1.0mm未満のひび割れにエポキシ樹脂系の材料を注入して、防水性、耐久性を向上させ、劣化因子の進入を防ぐ工法である。

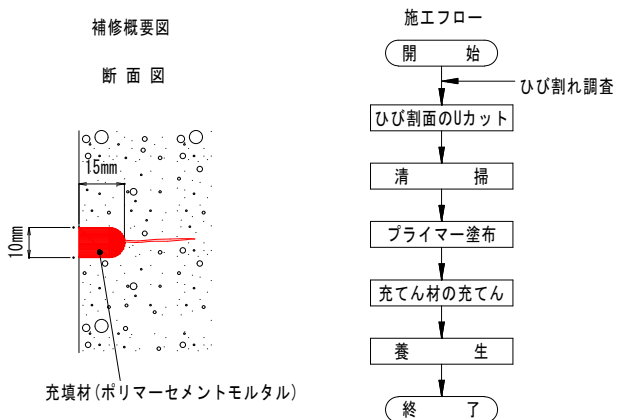


適用箇所	材料
ひびわれ進行が無く、構造物が剛性を必要とする場合(下部工等)	土木補修用エポキシ樹脂系 1種
ひびわれ進行が無く、構造物が変形する可能性がある場合(上部工等)	土木補修用エポキシ樹脂系 3種

注記) ひび割れ表面に析出物のある場合、表面の析出物を除去し、ひび割れに直交する切り込み(クロスカット：深さ1～2mm程度)を入れ、この空隙に注入器を設置すること。

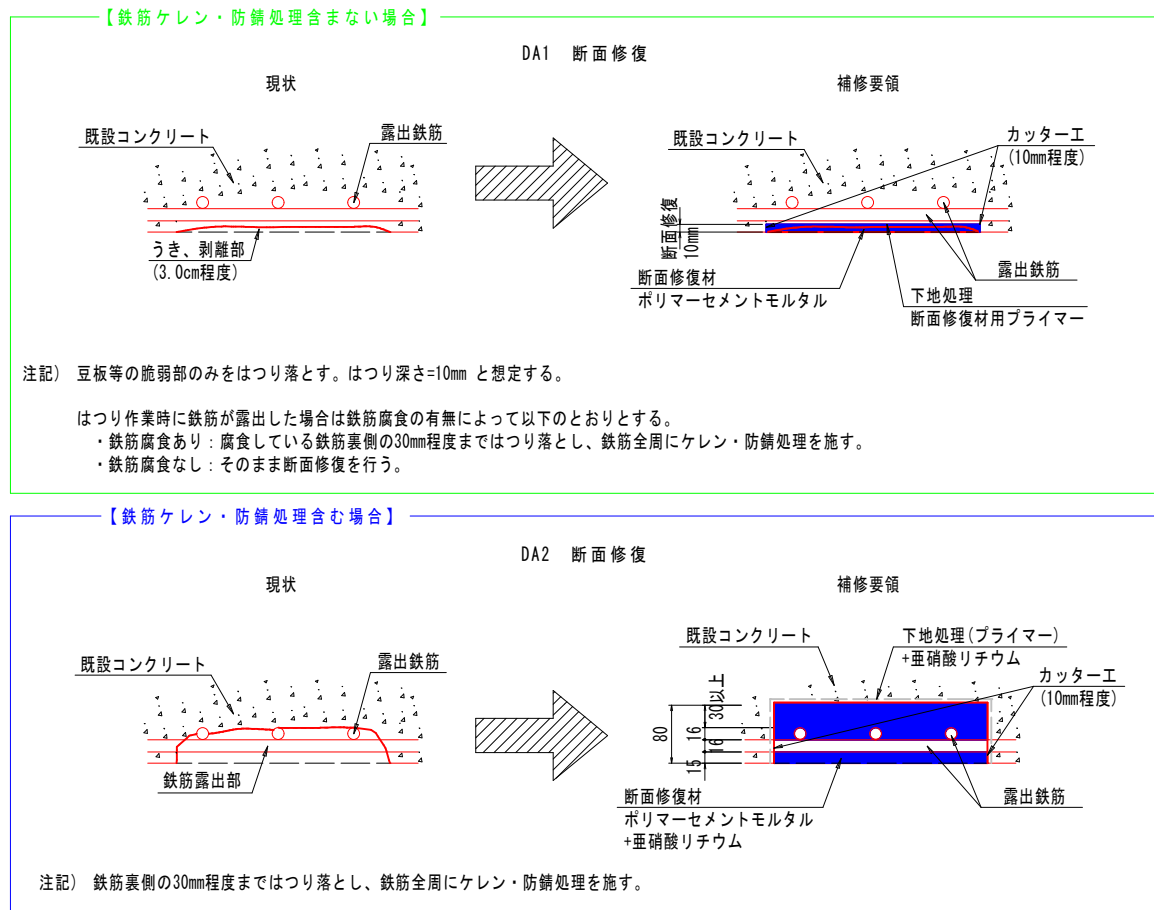
ひび割れ補修工(充填工法)：H12

ひび割れ補修工(充填工法)： 1.0mm以上の比較的大きな幅のひび割れの補修に適する工法でひび割れに沿ってU字形にコンクリートをカットし、その部分に補修材を充填する工法である。



断面修復工(左官仕上げ工法)：DA1、DA2

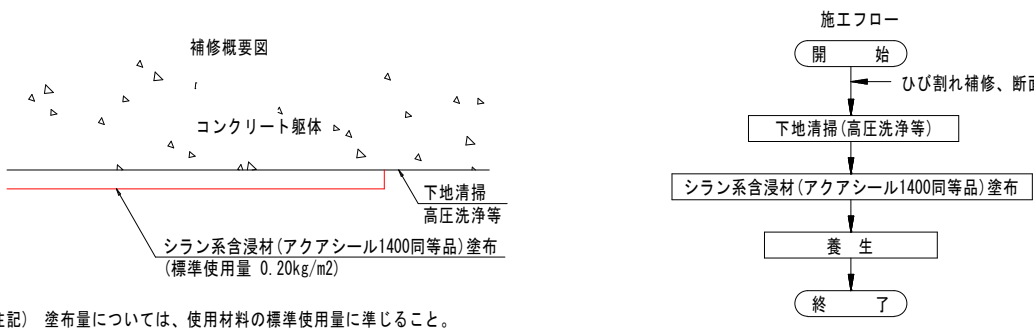
断面修復工：既設コンクリートのうき、剥離、鉄筋露出箇所等に対し、劣化コンクリート部を除去した後に、ポリマーセメントモルタルを用いて断面を修復する工法。



表面保護工(表面含浸工)：HY

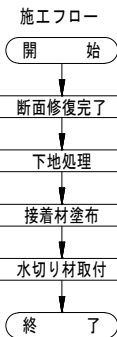
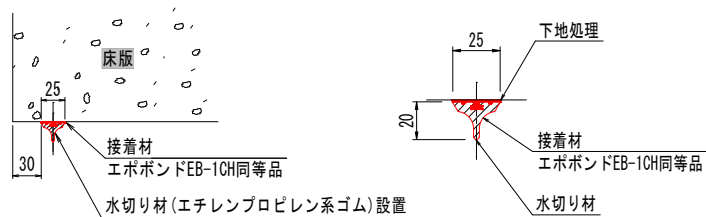
シラン系含浸材(アクアシール1400同等品)

表面含浸工：コンクリートの表面に塗布するだけで、コンクリート中に深く浸透し、表面に吸水防止層を形成するとともに、鉄筋腐食を抑制する表面含浸工法である。

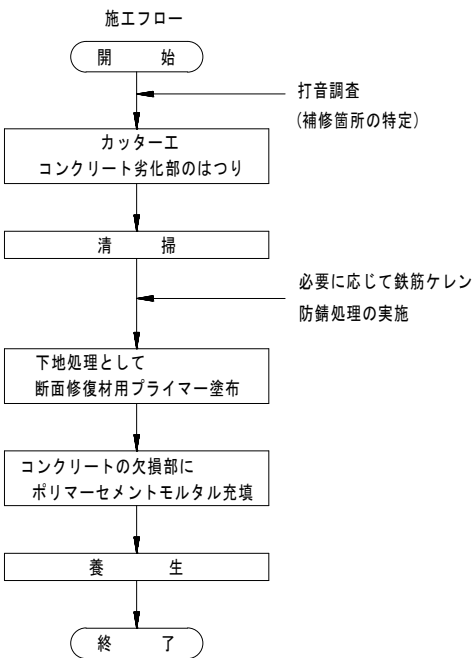
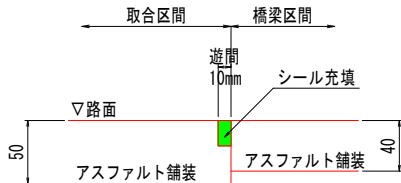


注記) 塗布量については、使用材料の標準使用量に準じること。

水切り材設置工



伸縮部シール材充填



ポリマーセメントモルタルに亜硝酸リチウム40%水溶液
7.42kg/m³(ロス率18%未考慮)を配合する。

令和8年度					
図 名	補修工法要領図				縮 尺
事 業 名	道路橋りょう整備事業				図 示
工 事 名	市道岩脇高田支線4号線(岩脇高田支線4号線3号橋)補修工事				図面番号
工事箇所	阿南市羽ノ浦町岩脇式反地				6 6
課 長	補 佐	係 長	設 計	製 図	
阿 南 市 建 設 部 土 木 課					